

※連携事業の実施について(取組み内容)

(1)地元産業界等との地域の課題解決に向けた連携事業

【佐賀県食でつながるネットワーク】

1. 連携している地元産業界等の組織名称

一般社団法人 佐賀県食でつながるネットワーク協議会 (以下、「食つな」)

2. 当該連携事業における地域の課題、その解決に向けて設定した目標

課題：佐賀県内における「食」支援団体の連携とともに、地域社会の協力体制の構築

目標：「食」つなの活動を学生たちが知り、理解し、これからの協力者となって、地域社会を支える存在になること

3. 課題解決に向けて実施する内容

学生による現地での活動 (物資を倉庫に運び込むなどのボランティア活動)

(2)地元産業界と連携した実践的 PBL を含む授業科目

【地域みらい学】

1.連携している地元産業界等の組織名称

佐賀市 (サガライトファンタジー実行委員会)

2.当該授業等を実施する学部・学科

地域みらい学科・こども未来学科

3.当該授業などを開講する目的

「地域みらい学」「こども未来学」(1年次科目)

この科目は1年生の必修科目であり、チーム分けをしてプロジェクトに取り組む。学科横断でチームを編成し、それぞれの専門視野を広げるため、自分の生活する地域を理解し、対話のなかから課題に対応していくことを目的としている。

4.当該授業等の具体的内容

当該科目は地域の課題をチーム毎に設定し、PBL に取り組んでいる。佐賀の福祉に関する理解を当事者との交流から深めたり、佐賀地域の隠れた由緒を紐解き、観光紹介をしたりといったことに取り組んでいる。なかでも佐賀市と協力し、まちなか活性を課題として取り組むチームは、12月(クリスマス)に合わせて、佐賀市中央通りに「シンボルツリー」を設置し、点灯式イベントを開催した。今年度のツリーのテーマは「絆～人々を結ぶ桃色のツリー～」として特に若い世代にみてもらいたいとの思いを込めて作った。

(公表日：令和7年3月30日)